

警視庁における障害者活躍推進計画 取組事項一覧

取組事項 (実施状況点検対象事項)	令和3年度取組状況	令和4年度取組状況
計画における達成目標		
採用に関する目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・法定雇用率により必要とされる数以上 	令和3年6月1日時点 障害者雇用率2.64% (法定雇用率2.6%)	令和4年6月1日時点 障害者雇用率2.60% (法定雇用率2.6%)
定着に関する目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・採用後1年間の定着率の維持(離職者ゼロ) 	令和3年度採用者 100%	令和4年度採用者 100%
推進体制の整備		
障害者雇用推進者の選任		
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の雇用の促進及び雇用の継続を図るために必要な措置を講じる責任者として、「障害者雇用推進者」を選任 	警務部長を障害者雇用推進者として選任	警務部長を障害者雇用推進者として選任
障害者職業生活相談員の選任		
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者である職員の職業生活に関する相談及び指導を行う者として、「障害者職業生活相談員」を選任 	障害を有する職員が所属する職場を中心に障害者職業生活相談員を選任した。	左記と同様に、障害を有する職員が所属する職場を中心に障害者職業生活相談員を選任した。

取組事項 (実施状況点検対象事項)	令和3年度取組状況	令和4年度取組状況
職務環境の整備 施設等の整備		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害特性に配慮した施設等を整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部庁舎食堂に、下肢不自由者に配慮した食事トレー運搬用カートを配備した。 ・ 警察学校において、身障者車両専用の駐車スペースの表示、スロープの設置、学生寮居室の改善を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新橋庁舎2階女性用トイレを車椅子使用者対応トイレに改修した。 ・ 周囲の音が気になる職員に対し、業務サポートオフィス内にイヤーマフを配備した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者を有する職員の職業生活に関する相談及び指導を行う者として、「障害者職業生活相談員」を選任 	<p>障害を有する職員が所属する職場を中心に障害者職業生活相談員を選任した。</p>	<p>左記と同様に、障害を有する職員が所属する職場を中心に障害者職業生活相談員を選任した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健師によるカウンセリングの実施 	<p>相談者の障害特性を配慮しながら、要望に応じてカウンセリングを実施した。</p>	<p>左記と同様に、相談者の障害特性を配慮しながら、要望に応じてカウンセリングを実施した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人のプライバシーに配慮しながら、各所属において面談その他適切な方法を通じて配慮事項を把握し、必要措置を実施 	<p>障害を有する職員本人と面談等を行うことで、配慮事項を把握し、必要な措置を実施した。</p>	<p>左記と同様に、障害を有する職員本人と面談等を行うことで、配慮事項を把握し、必要な措置を実施した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関と連携した研修・講習を実施。または、受講し、障害特性や、障害ごとの配慮事項などを学ぶことで、障害への理解を深化 	<p>障害者職業生活相談員の異動等のために新たに相談員に選任予定の者等を対象に、東京労働局が実施する「障害者職業生活相談員資格認定講習会」、「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」を受講させるなど、障害者への理解を深めた。</p>	<p>左記と同様に、障害者職業生活相談員の異動等のために新たに相談員に選任予定の者等を対象に、東京労働局が実施する「障害者職業生活相談員資格認定講習会」、厚生労働省指定の「職業適応援助者養成研修」を受講させるなど、障害者への理解を深めた。</p>

取組事項 (実施状況点検対象事項)	令和3年度取組状況	令和4年度取組状況
障害を有する職員の採用 障害を有する職員の採用等に係る取組		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者を対象とするⅢ類採用選考を実施し、継続的に常勤職員の雇用確保を実施 	令和4年度採用に向けた障害者を対象とするⅢ類採用選考を実施し、合格者は2名であった。	令和5年度採用に向けた障害者を対象とするⅢ類採用選考を実施し、合格者は1名であった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者を対象とする会計年度任用職員（MPDオフィスサポーター）採用選考を実施し、継続的に非常勤職員の雇用確保を実施 	令和4年度採用に向けた障害者を対象とする職員（MPDオフィスサポーター）採用選考を2回実施し、合格者は5名であった。	令和5年度採用に向けた障害者を対象とする職員（MPDオフィスサポーター）採用選考を実施し、合格者は5名であった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務サポートオフィスでは、特別支援学校からの職場実習を受入れ、生徒の社会参加や自立を支援 	特別支援学校から実習生を受入れ、生徒の社会参加や自立の一助となるよう業務サポートオフィスを活用した。	左記と同様に、特別支援学校から実習生を受入れ、生徒の社会参加や自立の一助となるよう業務サポートオフィスを活用した。
職務の選定・創出 職務の創出		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 常勤職員が担っていた各種庶務事務や軽作業の一部を切り出すことにより、職務を創出（MPDオフィスサポーター） 	常勤職員が担っていた各種庶務事務及び軽作業の一部を、MPDオフィスサポーターが実施	左記と同様に、常勤職員が担っていた各種庶務事務及び軽作業の一部を、MPDオフィスサポーターが実施